

サード プレイス ロッコウ

自分で作るホットサンド

今夏で7周年を迎える六甲山上の隠れ家的カフェ「THIRD PLACE ROKKO(サード プレイス ロッコウ)」。



ユーも提供しており、真夏でも涼しい木立の中で、手ぶらで快適にアウトドア料理を楽しめる。

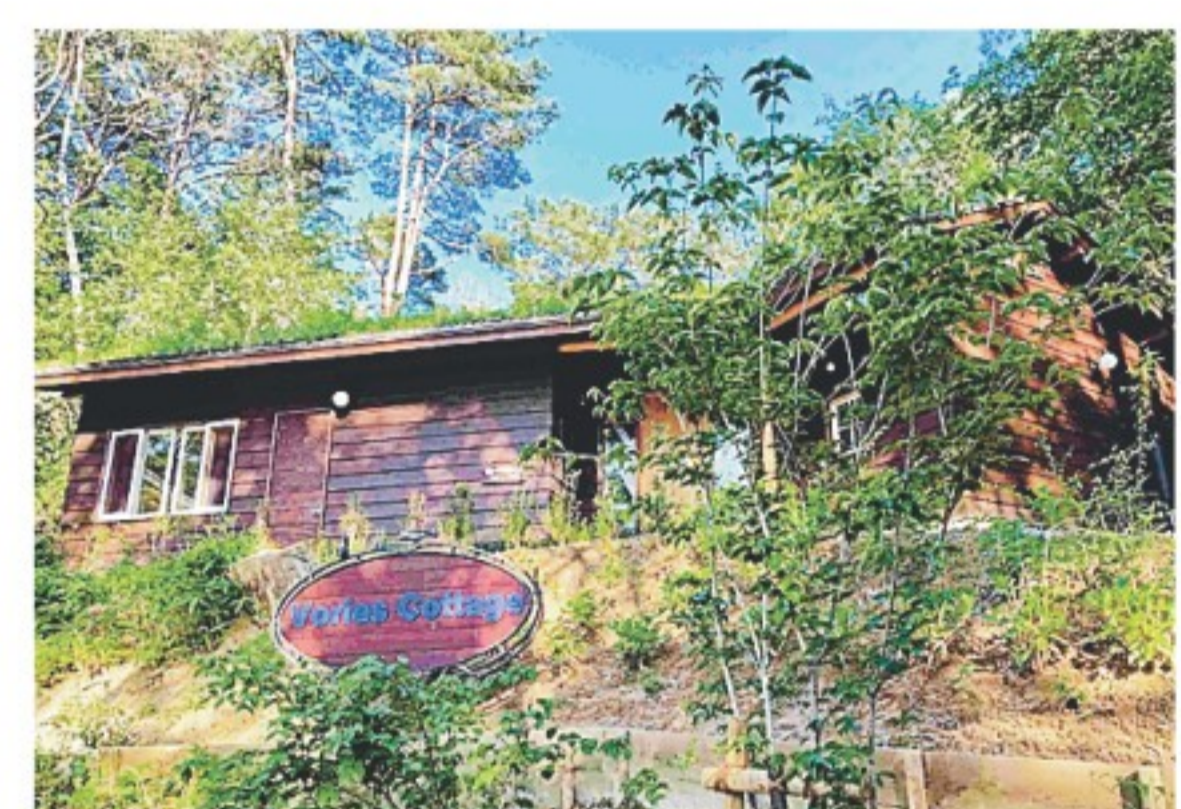
「自分で作る」は、手焼きホットサンドメーカーで自家製ハンバーグやチーズなどの食材を挟み、焼いて、ほおぼる。

今回は7周年を記念し、神戸新聞読者に限り「自分で作る」の料金を10%引きに。注文の際に「六甲山大学を見ました」の一言をお願いします。

ヴォーリス六甲山荘

今シーズンも公開中

ヴォーリス六甲山荘は1934(昭和9)年、個人宅の別荘として建てられ、92年たった保存状態は良好。



ヴォーリス建築の門から玄関までを移築した室宮邸記念館、喫茶・軽食を楽しめるコテージ=写真=がある。

開館は11月23日までの土日祝、11~16時(入場は15時半)。5月23日、11月3日休館(臨時休館あり)。

六甲ガーデンテラス

「きみよい」宇宙植物を展示

六甲山頂付近の絶景スポット、六甲ガーデンテラスでは体験型展示「きみよい植物展」を開催している。

エリア内では宇宙植物をモチーフにした期間限定グッズも販売。イベントにちなんだ5種のオリジナルフレームで撮影できる「きみよい植物プリ」や、「かくれ宇宙植物」の情報入手できるスタンプラリーもある。



「映える」庭園 支えるガーデナー



ここ数年、アンティーク・オルゴールのコレクションで知られる「ROKKO森の音ミュージアム」の庭園がとてセセンスが良く、おしゃれになったなど注目している。

同ミュージアムに隣接し、世界の高山植物を見られる六甲高山植物園が大好きで、季節ごとに通うほどのファンなのだが、その魅力とはひと味違う。山上の自然環境を生かすつ、ガーデナーの感性で繊細に作り込まれた欧風庭園のような趣きを感じられるのだ。

その立役者が、山上施設各所でランドスケープ(景観)デザインや植栽管理を担ってきた人のガーデナー、木村友美さんと早坂菜さん。現在は同ミュージアムの庭園を担当している。

SIKKIガーデンで草花の世話をするスタッフのガーデナーはいずれも神戸市灘区六甲山町北六甲、ROKKO森の音ミュージアム

力仕事も何のその、美しい植栽追求



昨年の草摘み花摘みガーデンツアーの様子

園内の草花をガーデナーの案内で巡り、花やハーブの摘み取りも楽しめる草摘み花摘みガーデンツアーも人気。次回は6月13日午後2時40分から約30分。300円(入場料別、現金のみ)。

同ミュージアム ☎078・891・1284

◆流鏝馬(やぶさめ)

5月24日12時15分~12時30分ごろ、神戸市立六甲山牧場(六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲山上バス「六甲山牧場」)。

◆6月のミントサロン「瀬戸内海国立公園六甲地域指定70周年記念講演」

時半(懇親会)、ミント神戸18階ミントテラス(JR三宮駅)。

◆いがりまさし写真教室 5月30日10時半~12時、六甲高山植物園(六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲山上バス「六甲高山植物園」)。

話または同園ホームページから前日までに要予約。2500円(別途入園料大人900円、4歳~小学生450円)。

◆ウエルネスウォーキング 6月27日10~12時、県立甲山森林公園(同園管理事務所前に集合。)

円、高校生以下500円(ボールレンタル別途500円)。



催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。



六甲山大学・情報凝縮サイト 653daigaku.com

わたしたちは 六甲山大学 の活動を応援しています

協賛企業



(順不同)